

尻別川新聞

第38号

小樽開発建設部 倶知安開発事務所
令和元年8月15日

冠 尻別川10年連続最高評価！ 18th 通算18回目～平成30年の水質現況～

平成30年の水質調査の結果、尻別川が10年連続通算18度目の「水質が最も良好な河川※」として評価されました。

http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyou/suisitu/h30_suisitu.html

全国109水系の一級河川で国が管理している区間の河川のうち、年間の「平均的な水質（BOD値）が最も良好な河川」は全国で17河川で、道内では尻別川のほか、鶴川、沙流川、渚滑川が選ばれました。

※水質が最も良好な河川：各調査地点のBOD年平均値による平均が0.5mg/l（環境省の定めるBODの報告下限値）であるもの

過去10年間（2009～2018）で4回以上「水質が最も良好な河川」となった河川は全国で16河川あります。（道内は4河川）



第25回尻別川クリーン作戦 ～330人が尻別川でゴミ拾い～

25回目を迎えた『尻別川クリーン作戦』が6月15日（土）に行われました。町内外を含め約330人が参加し、河口から豊国橋までの約23km区間で、5班（ランラン公園周辺、目名川橋下流周辺、御成橋周辺、港地区周辺、カヌー・ラフティング班）に分かれて尻別川の清掃を行い、2tトラック約2台分のごみが集められました。参加された方からは、「年々ごみが少なくなっているのを感じる」、「良い取組なので続けてほしい」といった感想をいただきました。



水生生物調査を実施

7月23日（火）に蘭越小学校4年生と水生生物調査を実施しました。この調査は、水生生物を指標として河川の水質を総合的に評価するために昭和59年から日本の主要な河川で実施しています。

児童自ら水生生物を捕獲し、その種類と数を調べ4階級※で河川の水質状況を判定しました。

また、蘭越高校2年生の生徒が講師となり、「川に潜む危険性」についてクイズ形式で出題したり、簡易水質調査の方法やライフジャケットの装着方法について教えてくれました。

子供たちは、10年連続「水質が最も良好な河川」と評価された尻別川の水質の良好さを確認しました。

※4階級 I きれいな水、II ややきれいな水、III きたない水、IV とてもきたない水



蘭越小学校4年生の皆さん

捕獲した水生昆虫を分類する子供たち



魚の調査に取り組む子供たち

「川に潜む危険性」や簡易水質調査（パックテスト）のやり方を教える蘭越高校生

水防工法の実技訓練を実施！

蘭越町主催による「蘭越町水防工法実技訓練」が6月14日（金）に開催されました。

本訓練は、洪水時における水防活動の円滑な実施及び関係機関相互の連携強化を目的とし平成9年から行われています。

今年度は、関係10機関約160人（水防団員を含む）が参加し、蘭越消防団（水防団）等による水防工法の実技、陸上自衛隊による渡河ロープ発射機の実演等が行われました。小樽開発建設部は災害対策用排水ポンプ車の運転実演や水防に関するパネル展示を行いました。



水防団整列

木流し工法

積み土の工

陸上自衛隊による実演

排水ポンプ車訓練

水防災パネル展示

国土交通省 川の防災情報

河川に関わる情報をリアルタイムで提供しています。洪水時には、情報収集、的確な避難行動を！！



尻別川新聞では、河川での取り組みやイベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎（TEL0136-57-5331）までご連絡ください。

バックナンバーはこちら（小樽開発HP） <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/kojima/vu21a000000014b.html>